

メディアセンター端末/サービス概要 -- 名古屋大学ID利用下での 情報機器利用環境とセキュリティ --

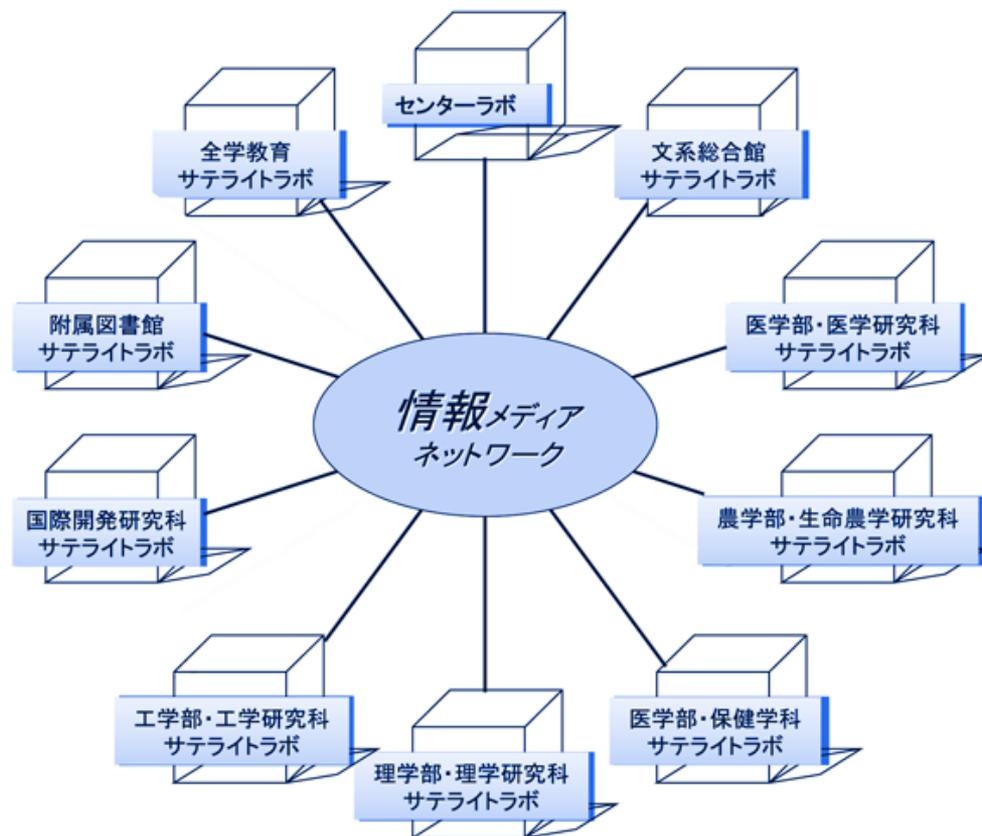
名古屋大学 情報基盤センター
情報基盤ネットワーク研究部門
嶋田 創

メディアセンター端末

- 情報メディア教育システムの一環で整備されている
- 大部分の端末の仕様
 - OS: Windows 7(大部分は仮想デスクトップ方式)
 - ホームディレクトリのディスク制限: 1GB
 - プリンタ印刷制限: モノクロ200枚/年(カラーはモノクロ5枚換算)
 - 一部にはMacOS X端末のUbuntu Linux端末あり
- 名古屋大学IDとパスワードで利用可能
- その他にできることは情報メディア教育システムのページ参照
 - <http://www.icts.nagoya-u.ac.jp/ja/media/>
検索キー: 名大 情報メディア

各サテライトラボ

- 学内の複数のサテライトラボで端末が使えます
 - <http://www.icts.nagoya-u.ac.jp/ja/media/system/outline.html>
 - 検索キー:
 - 附属図書館サテライトラボは土日でも使えます



名古屋大学ID

- 名古屋大学のすべての構成員に付与される、**生涯変わらないID**
- 名古屋大学内の情報機器/サービスを利用するのに必須
- 諸注意
 - IDは他人に使わせることは無いように
 - パスワードは安全なものを設定すること
 - 他のサービスと共有しないようにすること
 - 十分な長さを持つこと
 - 単語や容易に推測される部分は減らすこと
 - 情報の発信はくれぐれも慎重に

名古屋大学ID

名古屋大学教職員, 学生, 同窓生, OBの皆

名古屋大学が提供する情報サービスを利用するためには、「名古屋大学ID」を新たに導入いたしました。これにより、付与されるIDとして利用すること

更新情報

- [「パスワード再発行申請書」英語版を更新しました。](#)
- [「パスワード再発行申請書」を更新しました。](#)

<http://www.icts.nagoya-u.ac.jp/info/nuid.html>

名古屋大学IDで利用できるサービス

- メディアセンター端末
- 名大ポータル上のサービス
- NUCT(Nagoya University Collaboration and Course Tool)
 - 一部の講義で資料配布/レポート提出に使われます
- 全学無線LAN NUWNET(Nagoya University Wireless NETwork)
 - パソコンだけでなくスマートフォンやタブレット端末の接続も便利
 - 大学間連携無線LANのeduroamにより他大学等でも無線LANが利用可能に
- 全学メール
- @nagoya-u.jpのメールエイリアス

名古屋大学ポータル

<https://portal.nagoya-u.ac.jp/>

検索案内: 名大ポータル

- 名大IDを利用した各種サービスの入り口
 - 各種申請/各種アナウンスの受信など
 - 休講や呼び出しの情報も掲載
 - 色々とコンテンツがあるので、最初はサイトマップで確認すると良い
 - トップページに表示する情報はカスタマイズ可能
- 名大IDの管理も可能
 - パスワード変更

The screenshot shows the Nagoya University Portal website. At the top, there is a header with the logo "Nuportal" and "Nagoya University portalsite" in English, and "名古屋大学ポータル" in Japanese. Below the header is a navigation menu with "TOP" and "NEWS" buttons. The main content area is titled "LOGIN" and features a prominent orange button labeled "Sign In with CAS". Below this button, there is a link for "New user? 新しいユーザ." and a block of text explaining that access is managed by the Central Authentication System (CAS) and requires a Nagoya University ID and password. At the bottom of the login section, there is a label "名古屋大学ID (Nagoya Univ.ID):" followed by an input field. On the right side, there is a "TOP" button and a "NEWS" section with a "PORTAL Please s" link, and an "ACCOU" section with a "ログイン If you ca" link.

名大ポータル^oの使い方

- タブで大項目を選択 → 各項目の詳細を選択

名大ポータル (University Portal) の画面構成とメニュー内容。

画面上部には「個人用」タブが選択されており、その右側に「情報連携統括本部」「キャンパス」「学務」「教養教育院」「防災」「国際活動」「財務」のナビゲーションメニューがあります。

「学務」タブを選択すると、「学務メニュー(学生向け)」が展開され、以下の項目が表示されます：

- 履修・成績関係
 - ▶ 教務システム 履修手続きメニュー(学部学生のみ)
 - ▶ NUCT(Nagoya University Collaboration and Course Tools)
 - ▶ 暴風警報発令時の授業試験等の扱いについて

「キャンパス」タブを選択すると、「キャンパスライフ(学生向け)」が展開され、以下の項目が表示されます：

- 学生生活
 - 学年暦
 - 名古屋大学学位規程
 - 学位論文審査の基準に関する内規
 - 総長顕彰制度

- 必要に応じて「個人用」の部分をカスタマイズ可能

名大ポータルの便利機能

即便利なもの

- 学年暦(キャンパスタブ)
- 履修手続き(学務タブ)
- 学生時間割(学務タブ)
- 休講/補講情報(学務タブ)

研究室に所属する頃になると便利なもの

- 電子支払い通知(キャンパスタブ)
- 海外渡航届出(学務タブ)

情報セキュリティ自己点検

<http://www.icts.nagoya-u.ac.jp/ja/security/self-inspection.html>

検索案内: 名大 情報セキュリティ自己点検

- 名大IDを利用するための年1回の義務
- 4月中にやらないと、NUWNETなどのサービスが利用できなくなります
- 次回で説明する、情報セキュリティや情報関連犯罪(加害側にならないために)の自己点検
- 緊急連絡用メールアドレスの入力も必要

情報セキュリティ自己点検

情報セキュリティ自己点検について

名古屋大学では、毎年、情報セキュリティ自己点検
目的は、名古屋大学に所属する個人が、名古屋大
ンを遵守しているかどうかの確認、および、名古
ドラインが適切であるかどうかの確認です。名古
計画に掲げており、情報セキュリティ自己点検の
イドラインの見直しの貴重な資料となります。期

情報セキュリティ自己点検の実施方法

・[情報セキュリティ自己点検の実施手順](#) (日本語)

NUCT

<https://ct.nagoya-u.ac.jp/>

検索情報: NUCT

- Nagoya University Collaboration and Course Toolsの略
- 一部の講義で利用
 - 年々、利用する講義は増えています
- 機能の例
 - 対応講義のアナウンスを一覧表示
 - 講義資料のダウンロード
 - レポート課題の提出
 - 小テストの実施
 - 出席確認に利用している先生も
- この講義でも利用
 - 出席確認、レポート提出

NUCT Nagoya University Collaboration and course Tools	
<ul style="list-style-type: none"> ようこそ NUCT利用案内 講義での利用申請 ログインについて 動作環境について 	<p>ようこそ</p> <p>【NUCT利用案内】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ NUCT利用入門(学生向け)(201 ・ NUCT教材作成入門(教員向け) ・ NUCT Q and A (教員向け)(201 ・ NUCT活用事例集(教員向けPDF ・ NUCT活用事例集(教員向けWel <p>【NUCT更新情報】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 2014年3月12日:NUCTがバージョン ・ 2013年6月6日:NUCTのメンテナン ・ 2012年10月2日:NUCTのメンテナン ・ 2012年7月2日:NUCTのメンテナン ・ 2012年3月26日:NUCTがバージョン ・ 2012年1月4日:NUCTのメンテナン

NUWNET

<http://www.icts.nagoya-u.ac.jp/ja/services/nuwnet/>

検索情報: NUWNET

- Nagoya University Wireless NETworkの略
- 学内で見える無線LANのSSID「nuwnet」, 「nuwnet (5GHz)」 「nuwnet1x」 「nuwnet1x (5GHz)」で接続
 - 後ろに"1x"の追加があるIEEE 802.1x認証の利用を推奨
 - スマートフォン/タブレット端末の利用も便利
 - ...が最近は無線LAN端末の急激な増加に設備増強が少し追いついていない...
- 2.4GHz帯は混んでいるので、5GHz帯の利用を推奨
- 教職員ならばゲストユーザーIDを発行可能
 - 短期滞在留学生とか学会参加者とか

NUWNETの利用方法



● ウェブ認証

- SSID: 「nuwnet」, 「nuwnet (5GHz)」 選択
- ブラウザで適当なページを開く
 - httpsで始まるページだと怒られる可能性あり
- 右のウェブ認証ページが表示される
- 名大IDとパスワードを入力にして認証

A screenshot of the NUWNET web authentication interface. It features two input fields: "Username:" and "Password:". Below the fields is a horizontal line, followed by a paragraph of text in Japanese and English. The Japanese text reads: "ログインして利用する場合は、「名古屋大学情報セキュリティポリシー・ガイドライン」に同意したものとします。" The English text reads: "By logging to NUWNET, you shall be deemed to have agreed to 'Nagoya University Information Security Guidelines'." To the right of the text is a button labeled "Proceed".

Username:

Password:

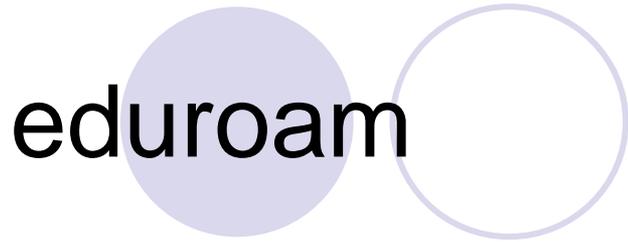
ログインして利用する場合は、「[名古屋大学情報セキュリティポリシー・ガイドライン](#)」に同意したものとします。 / By logging to NUWNET, you shall be deemed to have agreed to "[Nagoya University Information Security Guidelines](#)".

● 802.1X認証

- 1回認証情報を端末に保存すればOSが自動で認証してくれる
- OSごとの認証情報登録は以下を参照

<http://www.icts.nagoya-u.ac.jp/ja/services/nuwnet/nuwnet1x.html>

検索情報: nuwnet1x



eduroam



eduroam JP へようこそ！

eduroam JPは、大学等教育研究機関の間で国際無線LANローミング基盤eduroamは、業

2015年3月現在、国内108機関、世界約70か国

当サイトでは、日本における eduroam の動向

Last update: Mar. 30, 2015

<http://www.eduroam.jp/>

検索情報: eduroam JP

- 国内外の加盟機関で無線LANの相互利用の枠組み
 - 基本的に、大学間の無線LAN相互利用サービスです
 - 加盟機関の無線LANサービスに名大IDで認証可能
 - 海外だと、駅とか空港とかでもeduroamを利用可能な所も
- 加盟機関一覧: <http://www.eduroam.jp/participants/siteinfo.html>
 - 中部地区の加盟機関: 名大、名工大、愛教大、中部大、豊橋技科大
- 基地局マップ
 - 日本国内 https://monitor.eduroam.org/eduroam_map.php?type=jp
 - 全世界: https://monitor.eduroam.org/eduroam_map.php?type=all

名大IDでのeduroam利用

<http://www.icts.nagoya-u.ac.jp/ja/services/eduroam/>

検索情報: 名大 eduroam

- 基本的にnuwnet1xと同じです
 - ユーザ名が名大IDの後ろに「@nagoya-u.ac.jp」がつけた物になる
- eduroamを接続情報に追加した場合、名大内からの接続でもeduroamが選ばれる可能性があることに注意
 - 名大内専用ページはeduroamからは見えないようになっている

全学メール

<http://www.icts.nagoya-u.ac.jp/ja/services/numail/>

検索情報: 名大 全学メール

- 一般的なメールソフトからの使い方は次回
- ウェブメールも存在
 - <https://www2.itc.nagoya-u.ac.jp/zengakumail/>
- 他のメールアドレスへの転送も可能
- @nagoya-u.jpで終わる別名(エイリアス)を設定も可能
 - <https://mail-alias.icts.nagoya-u.ac.jp/>
検索情報: 名大 メールエイリアス

名大IDのパスワード管理について

- 悪いことをしようと考えている人にとって、名大IDは思っているよりも価値があります
 - 名大内の人間のふりをして他人を騙す(主にメールで)
 - 標的型攻撃のメール送信元になる
 - spam(迷惑メール)をばらまく
 - 名大が契約している電子ジャーナルをダウンロードしまくる
 - 単純に他の攻撃の踏み台に利用する
- 名大IDのパスワード管理には気をつけましょう
 - パスワードを他と共有しない
 - 適切な長さを確保する

パスワード共有の危険性

- 名大IDのパスワードは、**できるだけ他のサービスと共用しないで下さい**
- 最近、情報流出させたサービスのID/パスワードを他のサービスで使う攻撃が見られます
- 複数のサービスを利用中で、複数の長いパスワードを覚えるのは無理がある
→パスワードマネージャの利用も考える



短いパスワード長の危険性

- コンピュータの能力の向上とともに、パスワード破りは容易に
- 最近では数字や大文字混じりで最低8文字は欲しい
 - もちろん、その中に英単語は含めないこと!
- 共有禁止も含めて管理が大変なので、パスワードマネージャの利用も考える
- 参考: 6文字の「数字+小文字ランダム」のパスワードも5年前のPCで4時間半で解ける

0秒

```
gerbera% cat log_jhon
gerbera% ./john ~/pwdfile4lecture
Loaded 5 password hashes with 5 different salts (md5crypt [MD5]
Press 'q' or Ctrl-C to abort, almost any other key for status
test          (test)
security1234  (security)
c7ar3s       (simada)
gerbera% █
```

4:24:53

2秒

良いパスワードの管理方法

- パスワードマネージャを利用する
 - 複数のサービスに対するユーザ名/パスワードを暗号化して管理
 - 個々のパスワードはマスターパスワードを利用してアクセス
 - ネット経由等で個々のPC間で内容を同期可能な物も
 - ただし、信用できるサービスを利用すること
- 人に秘密の手帳等を準備し、その中に記す
 - ただし、人前ではその手帳の存在を見せず、サービス利用前に事前に必要項目の内容を覚えること
 - 自分だけが分かる程度に難読化するのもあり
 - サービス名/ユーザ名/パスワードの対応関係をずらす
 - パスワードを自分だけが分かるキーワードの組み合わせで表現する

良いパスワード作成のヒント

基本的な構成のネタ

- 身近な所のアルファベット+数字の羅列で覚えやすいものを利用
 - 例: 電化製品などの型番
- 英語で適当な文を作ってその頭文字語にする
 - 固有名詞などの頭文字は大文字にするとなお良い

部分的な構成のネタ

- 記号や数字は語呂合わせで入れる
- 部分列をいくつか作って組み合わせるのもあり
- 入力しやすさを考えて右手と左手の順番やバランスを考慮
 - 素早く入力できるパスワードは入力時の手元の覗き見に対して強い

パスワードの定期更新について

- 一部のサイトではパスワードの定期更新を要求されますが、基本的に古めの考え
 - 悪人が破った(盗んだ)パスワードをしばらくこっそりと使うことが前提
 - たいていはすぐに悪用される
- まあ、悪人が破った(盗んだ)パスワードをしばらくこっそりと使うことの事例は0ではありませんが
 - 盗聴、ストーキング、など
 - ただ、利用履歴やログイン履歴を時々チェックする方がはるかに有用
- 基本的に、パスワード漏洩等のニュースがあったらすぐに変更でOK
- ただし、「パスワードを変更して下さい」の偽メールには注意
 - メール中のURLは触らず、サービスのトップページから確認